

先生各位

新規受託項目のお知らせ

《抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗MuSK抗体）》

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
この度、抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗MuSK抗体）につきまして下記の通りご案内申し上げます。
今後ともよろしくご厚誼のほどお願い申し上げます。

謹白

記

● 受託開始日 2016年1月12日（火）受付分より

● 新規受託項目

検査項目	検体量	容器	保存安定性	所要日数	実施料	検査方法	基準値
抗MuSK抗体 (項目コード: 3239)	血清 0.3mL	1	冷蔵	4~10	1000点 (免疫)	RIA	0.02未満 (nmol/L)

<抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体（抗MuSK抗体）とは>

重症筋無力症(MG)と推測される疾患で、抗アセチルコリン受容体抗体(抗AChR抗体)が検出されないMG疾患があり、神経筋接合部に存在するMuSKに対する抗体(抗MuSK抗体)が出現することが明らかにされています。抗MuSK抗体の測定により、臨床的には典型的な全身型重症筋無力症症状を呈しながらも、抗AChR抗体が検出されないseronegativeMG症例の検出が可能となります。

抗MuSK抗体陽性重症筋無力症では臨床的特徴や治療方法が異なることや、抗MuSK抗体価と臨床像が著しく相関した動きをすることなどから、抗MuSK抗体の測定は抗MuSK抗体陽性重症筋無力症の確定診断のみならず、臨床経過の観察や治療方針を立てる上での指標として有用と思われる。

<保険算定上の条件>

重症筋無力症の診断（治療効果判定を除く）を目的として測定した場合に算定できます。抗アセチルコリンレセプター抗体（抗AChR抗体）を併せて測定した場合は、主たるもののみ算定となります。